

「奉献生活の年」



週報

カトリック 園田教会

B年

2015年
6月7日(日)

No. 1955



キリストの聖体 (祭日)

ミサ 9:00 ボナツィ神父

今日の聖歌と祈り

入祭の歌 : 典礼聖歌 32 神に向かって

答唱詩編 : 「聖書と典礼」をご覧ください

アレルヤ唱 : 「聖書と典礼」をご覧ください

奉納の歌 : 典礼聖歌 135 主を たたえよう

拝領の歌 : プリント ひせきに こもりて (カトリック聖歌246番)

皆で唱える祈り : カード又はプリント
新生計画20年の祈り・新生の祈り

閉祭の歌 : プリント ああ主イエズスよ (カトリック聖歌252番)

今日の典礼奉仕者

先唱	上島
聖体奉仕	Sr. 辻家
第1朗読者	河瀬(青)
第2朗読者	陣之内(青)
共同祈願・意向担当者	① 上村 ② 丸尾(婦) ③ 佐藤 ④ 市瀬
奉納と献金	建設・営繕委員会
典礼当番	畠山、細木
オルガン奉仕者	本田

今日の行事・他

・日曜学校(信仰教育)

「ミカエル松浦悟郎司教 歓送・感謝ミサ

カテドラル 14:00～」

お知らせ

・先週日曜日(5/31)開催の百合学院バザー出店(やきとり)に際し、準備・本番へのご協力ありがとうございました。

・大阪教区事務局からのお知らせ

現在、ベトナムの神学校で勉強を続けているゲン・シン・サック神学生がこのたび助祭に叙階されることになり、叙階式を下記で行うことになりました。教区にとっては喜ばしいことです。皆さまの参加とともに一緒にお祝いくだされば幸いです。

〔日時:7月19日(日) 14:00～

〔場所:カトリック梅田教会(サクラファミリア3階 聖堂)〕

【 イエスのみ心の月 】

6月はイエスの み心の月です。

イエスの み心は全人類に対する神の愛の象徴としてイエスの心臓を表し、その信心はイエスの み心に表される神の愛を思い起こし、その無限の愛のしるしである み心をたたえるものとして中世に始まりました。

特に聖マルガリタ・マリア・アラコック(1647-90)が み心の信心についての啓示を受けて17世紀にフランスで広まりました。1675年6月16日、この聖女はご聖体を前にして、イエスの愛にこたえたいという思いに駆られました。そのときイエスは、愛情に燃えている み心を示して、人々の間に欠けている冷淡な心を嘆かれ、イエス自身の愛に倣ってその心を尊ぶことを勧められました。

またこのようなイエスの出現が数回にも及び、ご聖体の祝日(キリストの聖体)後の金曜日を み心を礼拝する特別な祝日として定めるようにとのお告げにより、み心の信心の内容と形式が明確にされるようになりました。

そして1856年に教皇ピオ9世によってイエスの み心の祭日のご聖体の祝日後の金曜日に全世界で祝うことが定められました。ご聖体とみ心の主日がおおよそ6月に祝われるというこのような歴史からして、次第に6月が「イエスの み心の月」と自然に浸透し、制定されてきたことは十分に考えられます。

(カトリック中央協議会 HP ひとくちメモ から)

今週の暦

6月8日(月) 集会祭儀 6:30～

6月9日(火) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父

「教区司牧者研修会(11日まで)」
6月10日(水) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父

6月11日(木) 《記》聖バルナバ使徒
集会祭儀 6:30～

6月12日(金) **《祭》イエスのみ心**
ミサ 6:30～ 永富神父

6月13日(土) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父
・入門講座(9:00～10:00)
・教会清掃(総務第2週)

6月14日(日) 年間第11主日
ミサ 9:00 ジョヴァンニ神父

- ・定例評議会
- ・日曜学校(信仰教育)
- ・典礼のための聖歌練習(ミサ後)
- ・サンジュゼッペ聖歌隊練習(10:30～)
- ・阪神地区広報委員会(武庫之荘教会 14:00～)
- ・教会学校リーダーの集い(夙川教会 14:00～)